

# ちがさき 暮らしの情報

◆申込欄に詳細がないものは**問合せ**へ(市役所は☎(82)1111)・来庁(来館・来所)で開庁(開館・開所)時間内に申し込み  
 明記のないものは  
 ●持ち物はお問い合わせください ●費用は無料

【凡例】 ☎電話 ☒ファクス ☒電子メール ☒ホームページ (☎・☒に局番がないものは、全て市内(0467))

**定員** 30人(申込制(先着))  
**申込** 10月16日(水)～  
**ほか** 希望者には骨密度測定あり  
**問合せ** 文化生涯学習課生涯学習担当

**健康結果が気になる方の栄養教室**  
**血糖値の改善と血管のアンチエイジング**  
**日時** 11月11日(月)10時～12時  
**場所** 保健所講堂  
**講師** 保健所管理栄養士  
**対象** 40歳から74歳までの方30人(申込制(先着))  
**申込** 11月8日(金)までに☎または市庁で  
**問合せ** 保健所健康増進課健康づくり担当☎(38)3331

**場所** 保健所講堂  
**対象** 統合失調症の方の家族80人(申込制(先着))  
**申込** 11月18日(月)までに☎で  
**問合せ** 保健所保健予防課保健対策担当☎(38)3315

**東大のプログラムで健康チェック**  
**楽しくフレイルチェックしませんか**  
**日時** ①11月19日(火)14時～16時②12月6日(金)14時～16時  
**場所** ①鶴が台団地集会所②ハマミーナ  
**対象** 市内在住のおおむね65歳以上の方各日30人(申込制(先着))  
**申込** いずれも10月15日(火)～開催日前日までに☎で  
**ほか** 上履き、飲み物持参  
**問合せ** 高齢福祉介護課支援給付担当

官職=小嶋文雄、中村哲也▷建築大工=佐々木光男▷造園師=水島茂(優秀技能者)塗装工=磯辺秀治▷自動車整備士=岩壁信博、関口智弘▷金属プレス工=上原利夫▷溶接工=岡野直二郎▷左官職=小嶋健司、内藤信仁▷調理師=鈴木雄祐▷建築大工=富沢久明▷調理人=戸村豊(青年優秀技能者)塗装工=小山内健悟▷左官職=小嶋祐太  
**問合せ** 雇用労働課雇用労働担当

**医師によるもの忘れ相談**  
**日時** 11月12日(火)14時～17時  
**場所** 保健所保健予防課  
**定員** 3人(申込制(先着))  
**申込** 11月11日(月)までに☎で  
**問合せ** 保健所保健予防課保健対策担当☎(38)3315

**一般酒害相談研修会**  
**家族のお酒の飲み方、気になりませんか**  
**日時** 11月28日(木)19時～21時  
**場所** 保健所講堂  
**講師** 榊田里香さん(東海大学社会福祉学科准教授)  
**対象** お酒で悩んでいる方と家族80人(申込制(先着))  
**申込** 11月27日(水)までに☎で  
**問合せ** 茅ヶ崎断酒新生会☎(54)2175

**2019年度第2回文化財講演会**  
**旧相模川橋脚が持つ価値の多様性**  
**日時** 10月20日(日)①10時～11時30分②13時30分～14時30分  
**場所** ①高砂コミュニティセンター②旧相模川橋脚  
**内容** ①講演②旧相模川橋脚の現地説明  
**講師** 大村浩司(市職員)  
**定員** 各80人(当日先着)  
**問合せ** 社会教育課文化財保護担当

**効果的に筋力アップしよう～正しいフォームを身につける運動講座**  
**日時** 11月13日(水)9時30分～11時30分  
**場所** 総合体育館  
**対象** 20歳～64歳で医師から運動制限の指示がない方40人(申込制(先着))  
**申込** 10月15日(火)～☎または市庁で  
**問合せ** 保健所健康増進課健康づくり担当☎(38)3331

**スポーツ健康・医学講座** **すぐに役立つ健康体操**  
**首・肩・腰の機能を考慮した予防エクササイズ**  
**日時** 11月30日(土)9時30分～11時30分  
**場所** 総合体育館  
**講師** 坪田麻理さん(つばFitcure治療院長)  
**対象** 市内在住の方100人(申込制(先着))  
**申込** 11月29日(金)17時までに☎で(平日のみ)  
**ほか** スポーツタオル持参。足と靴の講義あり  
**問合せ** スポーツ推進課推進担当☎(82)7136

**市民囲碁大会**  
**棋力別ハンディ戦、4回対戦**  
**日時** 10月27日(日)9時30分～17時  
**場所** うみかぜテラス(体験学習センター)  
**対象** 市内在住の方またはその縁故者100人(申込制(先着))  
**申込** 申込書(囲碁クラブで配布中)を囲碁クラブ21(新栄町1-6湘南1Sビル4階)へ持参  
**ほか** 費用1000円(申込時に持参)  
**問合せ** 囲碁クラブ21☎(58)9155

**がん集団検診～胃・大腸・乳(マンモグラフィ)・子宮がん**  
**日時** 11月16日(土)  
**場所** 保健所講堂  
**申込** 10月24日(木)～  
**問合せ** 保健所健康増進課健康づくり担当☎(38)3331

**女性のための健康講座**  
**腸のお話～おなか元気教室**  
**日時** 12月4日(水)9時～11時  
**場所** 総合体育館  
**対象** 市内在住の女性20人(申込制(先着))  
**申込** 11月15日(金)17時までに☎で(平日のみ)  
**ほか** 汗ふき用タオル・飲み物・筆記用具持参  
**問合せ** スポーツ推進課推進担当☎(82)7136

**市民文化祭**  
**11月・12月の催し物**  
**問合せ** 文化生涯学習課文化推進担当

区分	対象	検診時間	定員(申込制(先着))	費用
胃がん(X線撮影)	40歳以上	午前のみ	100人	1000円
大腸がん(便潜血検査)	40歳以上		100人	600円
乳がん(マンモグラフィ)	40歳以上の偶数歳	午前・午後	110人	※1
子宮がん(頸部)	20歳以上の偶数歳		140人	900円

※1 40歳代の方はマンモグラフィ2方向で1500円、50歳以上の方はマンモグラフィ1方向で1000円  
 ※ 年齢は2020年3月31日現在  
 ※ 次のいずれかに該当する方はがん集団検診の費用が免除になります。(A)75歳以上(1945(昭和20)年3月31日以前生まれ)の方、後期高齢者医療の被保険者(B)生活保護世帯の方(C)市民税非課税世帯の方(同一世帯の全員が課税されていない方)、(B)・(C)に該当する方は受診日の5日前(閉庁日を除く)までにお申し出ください

**「禁煙サポート」あなたにあった方法で禁煙しませんか**  
**場所** 保健所  
**対象** 禁煙を希望する方(申込制)  
**申込** 随時☎で(市庁も可)  
**問合せ** 保健所健康増進課健康づくり担当☎(38)3331

**舞台部門**

行事名	日程	場所(文化会館他)
吟剣詩舞道大会	11月3日(日・祝)	9時40分～16時 小ホール
三曲演奏会		11時30分～16時 大ホール
謡曲大会	11月10日(日)	10時～16時 小ホール
シャンソン&カンツォーネのつどい	11月16日(土)	13時～16時 小ホール
洋舞の会		13時30分～16時30分 大ホール
市民音楽祭クラシックヴォーカルコンサート	11月17日(日)	14時～16時 小ホール
演劇公演	12月1日(日)	13時～16時30分 小ホール

**展示部門**

写真展	11月1日(金)～4日(月)	10時～17時	展示室
	11月5日(火)	10時～16時	
菊花展	11月1日(金)～13日(水)	9時～16時	総合体育館前庭
盆栽展	11月8日(金)	13時～17時	展示室
	11月9日(土)	9時～17時	
	11月10日(日)	9時～16時	
書道展	11月15日(金)～16日(土)	10時～17時	展示室
	11月17日(日)	10時～16時	

**文芸部門**

茶会(費用1席350円)	11月3日(日・祝)	10時～15時	大会議室・練習室
--------------	------------	---------	----------

**万歩クラブ**  
**晩秋の頭高山に登る(約11km)**  
**日時** 11月17日(日)9時～  
**ほか** 費用500円(入園料などは別途)。小田急線渋沢駅集合・新松田駅解散。詳細は市庁参照  
**問合せ** 茅ヶ崎万歩クラブ☎090(2497)8972石田

**市技能者表彰**  
 10月1日、同じ職種に従事し、その発展に寄与された技能功労者6人、優秀技能者10人、青年優秀技能者2人を表彰しました(敬称略・順不同)。  
**<技能功労者>** 調理師=赤坂忠▷配管工=小田木基浩▷左

## 文化・歴史

**統合失調症家族教室「家族のわかちあい」**  
**日時** 11月19日(火)14時～16時

**ちがたびウォーキングツアー**  
**文教大学生による大山道ガイドツアー**  
**日時** 11月30日(土)9時～12時30分(荒天中止)  
**定員** 20人(申込制(先着))

(5面へ続く)

## 茅ヶ崎ゆかりの人物たち

### 第十回 開高健

小説、ルポタージュ、紀行、エッセイ、そして広告コピーなど多彩な分野で活躍し、釣りやグルメなどに造詣が深い趣味人であった開高健。東京から移り住み、58歳で亡くなるまでの15年間を茅ヶ崎で過ごしました。



若き頃の開高健

**サントリー宣伝部から芥川賞受賞**  
 開高は1930年大阪市天王寺で生まれました。大阪市立大学在学中に、同人誌「えんぴつ」に参加し、同人仲間だった詩人の牧羊子(本名、小谷初子)と結婚しました。卒業後、1954年に「現・サントリー」に入社。宣伝部に配属され、コピーライターとして活躍しました。1957年、ネズミの大繁殖という巨大エネルギーの奔出を描いた小説「パニック」を『新日本文学』に発表。一躍新人作家として注目され、翌年には大人社会と対峙する絵画教師を描いた『裸の王様』で第38回芥川賞を受賞しました。書屋を退職し嘱託となりました。『流亡記』など従来の日本文学の枠を打ち破るスケールの大きな作風を見せました。

**ベトナム戦争の激戦地取材**  
 嘱託退職後の1964年、朝日新聞社臨時海外特派員として、ベトナム戦争の取材のためサイゴン(現・ホーチミン)へ出発。政府軍の掃討作戦に従軍取材中、民族解放戦線に包囲されますが、救援部隊により脱出。政府軍200人のうち生還者は17人という激戦地でした。ベトナムの現実を目にし、米軍、北ベトナム軍両軍撤退以外に戦争終結の道なしとの認識に立った開高は、「ベトナムに平和を！市民文化団体連合」の呼びかけ人になりました。この体験をもとにした小説

**織細で仕事には厳しく一面も**  
 1974年、開高は東京を離れ、東海岸南に仕事場を構えました。妻子も移り住み、多くの日は書斎にこもって原稿書きに明け暮れました。「オーパー」や「耳の物語」などの円熟期の作品は、今日までその輝きを保ち続けています。開高は、地元の人とも親しく交わりました。持病の背中・腰痛を治療するために通い始めた水泳教室で、目標の1キロを完泳したときは、仲間と盛大に祝ったそうです。また、楽道家のように見えて非常に繊細で、仕事には完璧を求める厳しい一面もありました。毎月親しい編集者を自宅に招き、1か月間で読んだ本を3冊挙げさせ、「一番面白かった本を四百字原稿用紙2枚にまとめなさい」と感想を求める「口頭試問」を行い、終わると缶ビールで楽しく雑談。数日後、感想が優れていると「読んだぜ、君の目は確かや」と電話をかけ、編集者の成長を促し仕事への意欲につなげる「個人レッスン」が行われていました。

病床で書きつづった『珠玉』が最後の作品となり、1989年12月に死去。海へと続くラチエン通りに面した家は開高健記念館に生まれ変わり、全国から多くの愛読者を迎え入れていきます。

【文化生涯学習課市史編さん担当】